

世界の国を知る 🌍 世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来



ケニア共和国



【表紙の写真】

サファリで出会ったゾウ (左上)

サバンナといえば、野生動物を間近で見られるサファリ! 訪れたツァボ国立公園で出会った母ゾウをカメラに収めました。

ケニアの子供たち (右下)

ワタム国立海洋公園で働くレンジャーたちの子供たち。ちょっと表情が硬いけど、笑顔をしていますね。

実はみんなそれぞれ部族が違います。違いがわかりますか?



伏屋俊樹

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜケニア共和国?

第1章 ケニアってどんな国?

= サバンナだけでない多様な国 =

- 05 ケニアのこと知ってる?
- 07 写真で見るケニア
- 11 ケニアにまつわるウソ?ホント?
- 13 「野生の王国」ケニア
- 17 フォトギャラリー

第2章 へえ〜! ケニアと日本

- 19 日本とケニアの交流にまつわるウソ?ホント?
- 21 これってモッタイナイ? 日本古来の精神が地球環境を救う!
世界に広めよう“モッタイナイ”の輪!
- 23 フォトギャラリー

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

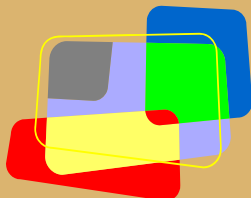
- 25 野生動物と暮らす
- 27 直線で引かれた国境
- 29 チョウが森を救う?

第4章 そして未来へ

- 33 『多文化共生社会』ってどんな社会?
- 34 号外! 号外! 20年後の新聞です
- 35 多文化共生社会と地球的課題

★参考資料★

- 37 目で見るケニア
- 39 ケニア地図
- 41 「ケニアってこんな国」ふりかえりシート
- 42 「地球の未来を創る」シート
- 43 参考文献・データ等の出典
- 43 ご協力いただいた方
- 43 2008年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい/つなげていきたい/
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。『国際交流』は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

● 人の顔が見える教材をつくりたい！

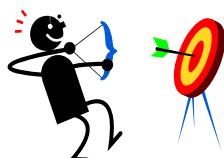
「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ〜。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいと思います。

● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係ができればいいと思います。

● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学生高学年以上を対象としています。本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえそうなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、ケニアのほんの一面です。本書だけでケニアのすべてがわかるわけではありません。ケニアに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

●使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせてどんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要ときやもっと深めたいときは、活用してください。

●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。

●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。



参加型のプログラムです。
必要に応じてコピーし、配布してください。



プログラムで模造紙を使います。



プログラムに関する説明です。
ファシリテーター・先生用です。



プログラムでマジックを使います。



プログラムのねらいです。



プログラムで付箋を使います。



ちょっとブレイク！一口コラムです。



プログラムでA4用紙を使います。
裏紙等を活用してください。



プログラムに使う資料です。
必要に応じてコピーし配布してください。



データ等の出典です。



コピーし、カード等に切り離して
使ってください。



写真の撮影者です。



なぜケニア共和国？

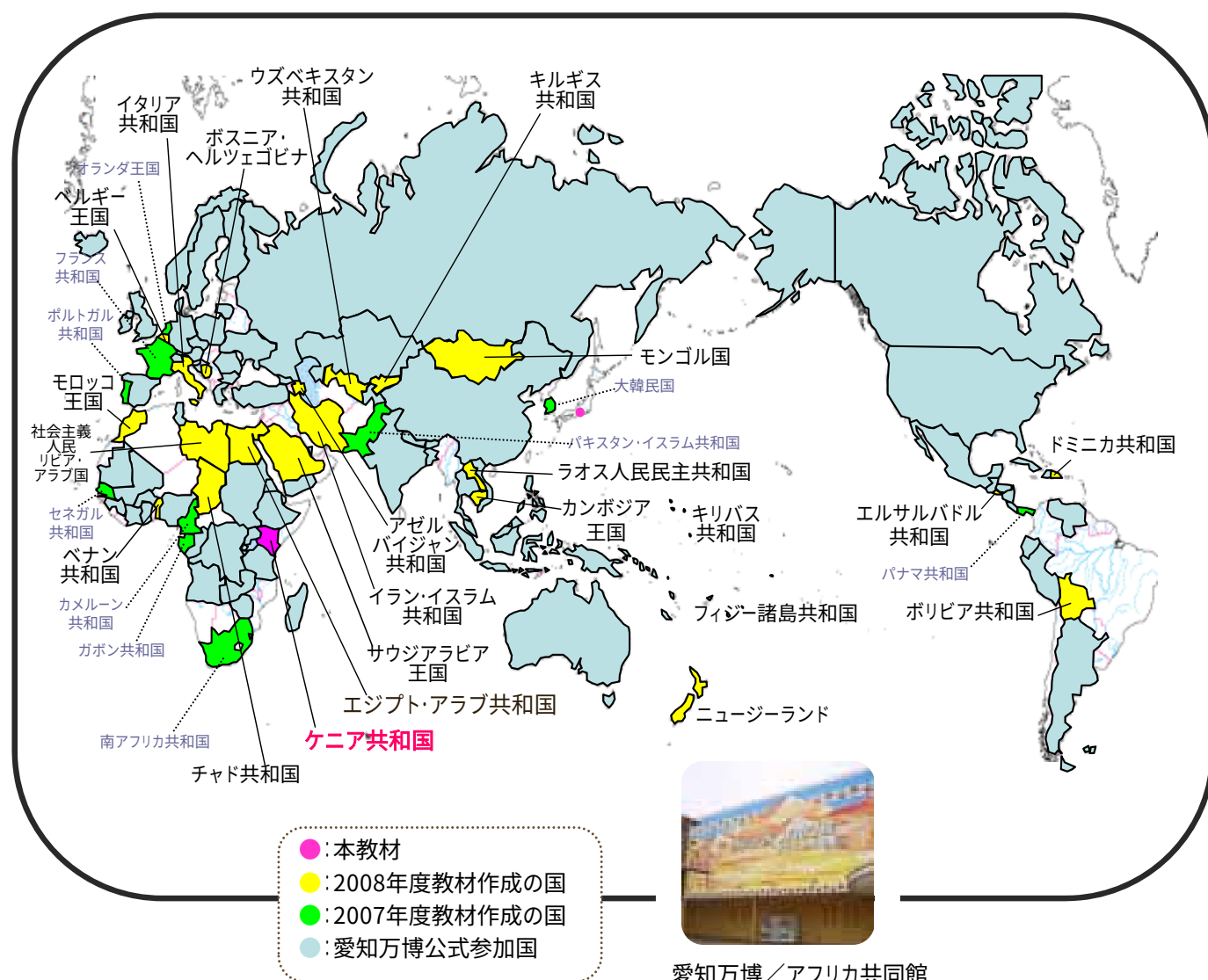
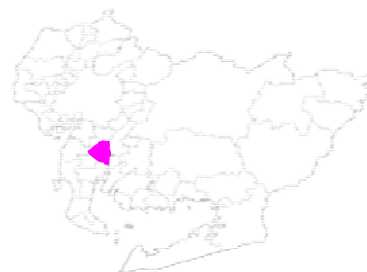
始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。

そして、ケニア共和国のホームタウンは、東浦町でした。

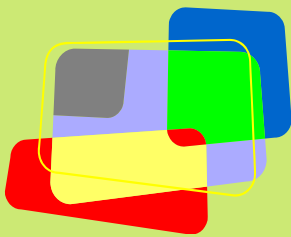




第1章

ケニアってどんな国？

= サバンナだけでなく多様な国 =



ケニアのこと知ってる？



ところで、皆さんはケニア共和国のこと、どのくらい知っていますか？

- ① 下の地図でケニアはどこでしょうか？ ここだと思うところに印をつけてください。



- ② ケニアといえば何？ 人、物、イメージなど、何でもいいので思いつくものを出来るだけたくさん挙げてみよう！

- ③ ケニアで知っている都市の名前は？ いくつ思い浮かぶ？

- ④ 知っているケニア人といえば？

- ⑤ ケニアの国旗を知っている？

- ⑥ ケニアの人口は？

☐ A 約1000万人 ☐ B 約3000万人 ☐ C 約1億人

- ⑦ ケニア人の平均寿命は？

☐ A 約40歳 ☐ B 約50歳 ☐ C 約70歳

- ⑧ ケニアの主食は？

☐ A 米 ☐ B トウモロコシ ☐ C 芋

- ⑨ ケニアの人たちは、ご飯を食べるときにどうやって食べる？

☐ A はし ☐ B ナイフとフォーク ☐ C 手



1. ケニアはどこ？



ケニアは、東アフリカに位置し、インド洋に面しています。海岸地方では紀元前から偏西風を用いた貿易が盛んでした。国土に赤道がある、赤道直下の国でもあり、サバンナの野生動物を活かした観光業や農業の盛んな国です。日本との時差は“-6時間”です。

2. ケニアといえば何？

「野生の王国」／サバンナの野生動物／豊かでない／サファリの国／黒人／暑い国／水がない／マサイ族／ビクトリア湖／マラソン・足が速い／フラミンゴでピンクに染まった湖／

多くの日本人にとって、ケニアのイメージはこんなところでしょうか。みなさんのイメージはいかがでしたか？

3. ケニアで知っている都市は？

首都**ナイロビ**：人口400万を越える大都市です。近隣諸国への中継点でもあります。

港町**モンバサ**：インド洋に面した歴史のある港町でケニア第二の都市です。

大航海時代にバスコ・ダ・ガマが訪れた**マリンディ**、世界文化遺産の**ラム島**などがあります。

4. 知っているケニア人と言えば？

ワンガリ・マータイ（ノーベル平和賞受賞・モットアイナイ運動の提唱者）

サムエル・ワンジル（北京オリンピック男子マラソンで、五輪新記録で金メダル）

キャサリン・ヌデレバ（2004年アテネ大会と2008年北京大会で、2大会連続の銀メダル）

メクボ・ジョブ・モグス、ギタウ・ダニエル（ケニア人留学生。駅伝などで活躍）

など

8. 主食は？

B トウモロコシ

ケニアの主食は、トウモロコシの粉をお湯でこねた“ウガリ”です。他の東アフリカ諸国でも主食です。



9. どうやってご飯を食べる？

C 手

ウガリを食べるときには、手でこねながらスープなどにつけて食べます。レストランなどでは、おしぼりの代りに、手を洗うお湯が出てきます。



5. 国旗 6. 人口 7. 平均寿命についてはP.37 へ

写真で見るケニア



みなさんはケニアという国に、どのようなイメージを持っていますか？

ケニアには、動物園でおなじみの動物たちが野生のまま生きています。でもそれだけではありません。次の10枚の写真は全てケニアのもです。どの写真がどこで撮られたものか、P.8にあるケニアマップからそれぞれ選んでください。ただし、一箇所にひとつとは限りません！

1



2



3



4



5



6



7



8



9

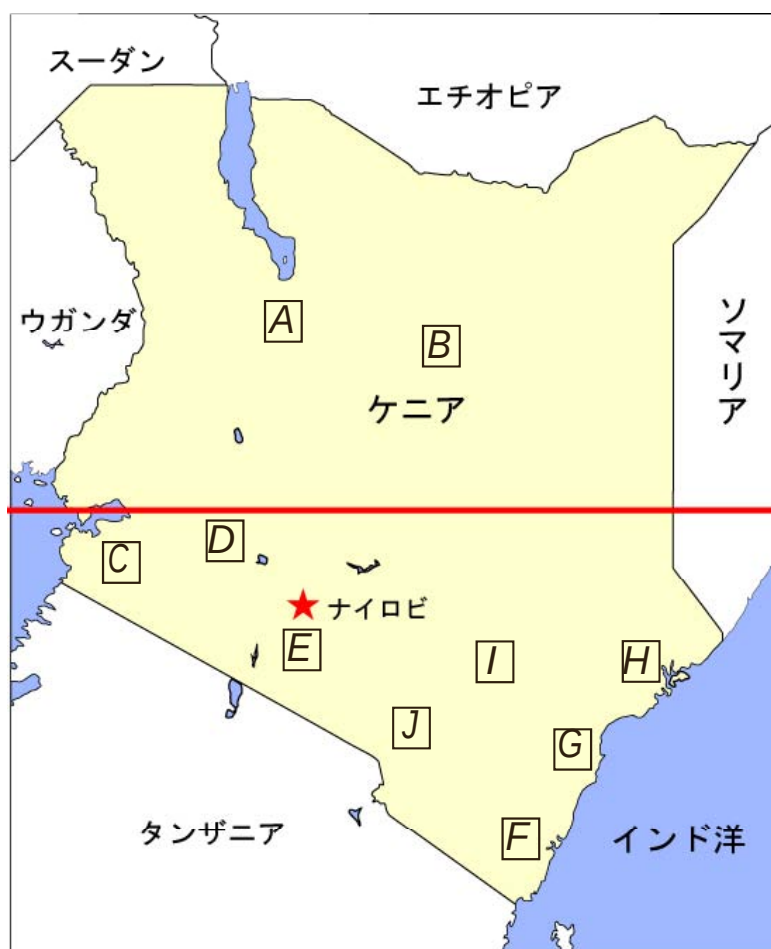


10



それぞれの写真について、地図上の[A] ~ [J]から選びましょう。

 伏屋俊樹



➡ こたえと解説はP.9~10



ケニアの国土は、気候の違いから、4つの区域に分けることができます。

①乾燥した砂漠気候、②高原性熱帯気候と言われる、首都ナイロビの周辺が標高1500m以上の高原で緑の多い地域、③にサバンナ地帯はナイロビを囲むように広がり、④熱帯雨林気候がインド洋海岸沿いに位置しています。なお、国土の約半分が半砂漠地帯か、サバンナとなっています。また、赤道直下の国でもあります。

▶ ケニア北部 砂漠気候

- A** ⑧ ケニア北部には、カラカラの半乾燥地帯が広がっています。一年を通じて雨がほとんど降らないため、農業には向きません。住民のほとんどは、ヤギや羊を飼って暮しています。
- B** 該当なし

▶ ケニア中央部 熱帯性高原気候（首都ナイロビとその周辺地域）

- C** ⑨ 一見海に見えますが、ヴィクトリア湖です。アフリカ最大の湖で、対岸がウガンダ・タンザニアという国境にもなっています。ナイルパーチやティラピアといった漁業が盛んで、水揚げされた魚はケニア各地に運ばれていきます。
- D** ④ ケニアの高原地帯では、お茶やコーヒーなどの農業が盛んです。主にヨーロッパへ輸出され、高級品として人気があります。ナイロビ郊外では、広大な茶畑が広がっています。
- E** ⑤ ケニアの首都ナイロビです。私たちのアフリカに対するイメージとは程遠い、高層ビルが立ち並ぶ大都会で、400万人の住むアフリカ屈指の大都市です。しかし、中心街のすぐ近くに世界最大規模のスラムがあり、貧富の差が拡大しています。

▶ ケニア海岸部 熱帯雨林気候

- F** ③ ケニア第二の都市、港町モンバサの写真です。昔からインド洋の貿易で栄えた交易港で、インドやアラブの影響を受けて、ケニア内陸部とは違った雰囲気があります。イスラム教徒も多く、町のあちこちでモスク（イスラム教のお寺）も見かけます。写真の中央に移っているのがモスクです。
- G** ⑥ 海岸部は、ホテルが立ち並びリゾート地となっています。真っ白い砂のビーチや波の穏やかな海など、南国の楽園そのものです。一年を通して泳ぐことが出来、ダイビングなどのマリンスポーツも盛んなので、ヨーロッパからたくさんの観光客が訪れます。
- ⑦ 静かな森の中に突然現れる石づくりの遺跡、ゲデ遺跡です。アラブ系の人たちが住んでいたようですが、どんな人たちが住み、なぜいなくなったのか、記録が全く残っていないため、現在でも謎の多い遺跡です。
- H** ① インド洋に面した地域ではマングローブに覆われた入り江などがたくさん残っています。中でもソマリアに近いラム周辺は広大なマングローブ林が残っていて、絶滅が心配されるジュゴンなども生息しています。また、ラムの旧市街は世界遺産（文化遺産 2001年）にも登録されています。



▶ ケニア中央部 サバンナ気候

- I** **2** 動物たちが主役のサバンナです。野生動物を見るツアー（サファリ）のため、世界中から観光客がやってきます。しかしながら国立公園として保護されている場所以外は農地や牧場となっています。
- J** **10** 東西合わせると四国地方ほどの大きさがあるケニア最大のツァボ国立公園です。ここにはキリマンジャロ山の雪解け水が湧き出る泉があります。一年を通して常に水が湧き出るので、カバやワニなどの格好の住処になっています。また、この水はそのまま飲むことも出来ます。そのため貴重な水源として、遠くモンバサまで数百キロのパイプラインで引かれ、都会の飲み水にもなっています。

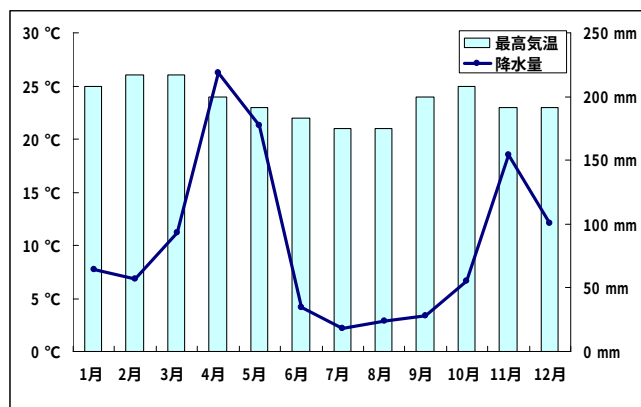
赤道直下の国にも四季がある？

ケニアは国の中に赤道がある、赤道直下の国です。そのため、一年を通じて暑く日本のような四季（春夏秋冬）はありません。その代わり、雨季と乾季による気候の変化があり、季節をつくっています。

一般的にケニアを含む東アフリカでは、3～5月の大雨季と、11～12月の小雨季があります。二つの雨季に挟まれるように、1～2月の小乾季、6～10月の大乾季があり、一年が過ぎていきます。一応四つの季節があるので、ケニア版の四季と言えるかもしれませんね。

年末から2月ぐらいまでがもっとも過ごしやすく、毎年たくさんの観光客が訪れます。

乾季では、サバンナの草原も乾いてしまい、野生動物たちは水と草を求めて大移動します。また、雨季には川だったところでも、水が流れてこないために干上がってしまうことも。



ナイロビの最高気温と降水量



乾季のサバンナ。
中央の草の生えている場所が雨季には川になる



上の写真を見比べてください。雨季と乾季の違いがわかると思います。

 伏屋俊樹



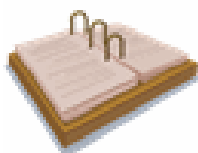
ケニアの首都ナイロビでは、暖炉のある家があります。赤道直下ですが、1700m以上の高地でもあり、一日の気温の変化が非常に大きく、雨季の夜では肌寒くなるためです。そのため、「一日の中に四季がある」とも言われます。

ケニアにまつわるウソ？ホント？

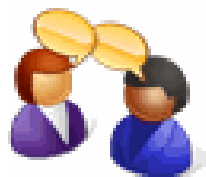
① 次のカードは、ケニアについて書かれているものですが、これってウソ？ホント？



① ケニアでは公用語が英語で、国語がスワヒリ語である。



② ケニアには、約46の部族があるが、みな話す言葉は同じである。



③ ケニアではマラソンが大人気。サッカーなんて目じゃない!



④ ケニアの中学校では、英語以外で会話をするとペナルティが課される。



⑤ ケニアの人たちの中には、家に電気がないのに携帯電話を持っている人がいる。



⑥ ケニアでは一夫多妻制（一人の男性が複数の妻を持つこと）が残っている場所がある。



⑦ ケニアではお嫁さんをもらうために、ウシやヤギを相手の親に支払うことがある。



⑧ ケニアの通貨「ケニアシリング」のお札には、サバンナの野生動物の顔が使われている。



⑨ 2009年にアメリカ大統領になったバラク・オバマ氏のお父さんは、ケニア出身である。





- 1** **ポイント** ケニアでは英語とスワヒリ語の二つが公用語で、どちらも日常的に使われ、スワヒリ語の新聞もあります。
スワヒリ語は東アフリカでよく使われる言語で、隣国のタンザニア・ウガンダなどでも使われています。
- 2** **×** ケニアにもたくさんの部族が生活しています。それぞれの部族がそれぞれの固有の部族語を持っているので、異なる部族出身者の間ではお互いの言葉が通じないことも多いです。そのため、まず小学校でスワヒリ語を学びます。
- 3** **×** オリンピック2大会連続でメダルを獲得したキャサリン・ヌデレバ選手を初め、マラソンの有力な選手が多いケニアですが、国内ではほとんど人気がありません。
ほとんどの人はスポーツといえばサッカーで、特にイギリスのプレミアリーグを応援しています。
- 4** **ポイント** ケニアの中学校以上では、英語で授業が行われます。英語教育を徹底するために授業中のスワヒリ語や部族語を禁止しています。もしうっかり部族語をしゃべると、こわいペナルティが待っているので生徒も必死に英語を覚えます。
- 5** **ポイント** 最近ケニアにも携帯電話が増えてきました。今まで電話線がないために電話機をもてなかった人たちが大勢携帯電話を持つようになりました。
でも家に電気が来ていない人も多く、町の充電屋で充電しながら使っています。
- 6** **ポイント** 農村部では昔ながらの考えが残っていて、一種のステータスとなっています。奥さんや子供の数が多いいことは、その人数を養うだけの経済力があることを示す、と考えられるからです。
- 7** **ポイント** 本当です。花婿が花嫁の家に財産であるウシやヤギなどの家畜を渡すことが、昔ながらの慣習として行われます。家畜の種類やその数なども、親同士の話し合いで決まります。
家が貧しいと結婚できないこともあったそうです。
もっとも都会に住む人の間では、この習慣は廃れつつあります。
- 8** **×** 現在ケニアのお札には、歴代大統領の肖像が使われています。(歴代といっても、現在のキバキ大統領が三代目なので二人しかいません)。動物のお札は南アフリカなどで使用されています。
- 9** **ポイント** 本当です。アメリカ初めての黒人大統領となったオバマ大統領は、ケニア西部の農村出身の父親と、アメリカ人で白人の母親の間に生まれました。(両親ともすでになくなっています。)
オバマ大統領は就任以前に父親の故郷であるケニアに訪れました。村にはオバマ大統領の名前を冠した学校があります。



ケニアのお札

「野生の王国」ケニア



「野生の王国」と呼ばれるほど、ケニアではさまざまな種類の大型の野生動物を見ることが出来ます。どんな種類の動物がいて、どんな暮らしをしているかを考えてみよう。

ケニアには、動物園でおなじみの動物たちが野生のまま生きています。

ケニア国内には自然と野生動物の保護のための国立公園があり、その中では生き生きとした野性の姿を見ることができます。

P.14のカードを切り取って、下のグループごとに分けてみましょう。

また他にどんなグループ分けが出来るか考え、その理由も一緒に考えてみましょう。

1. 食べ物の違い
(肉食？草食？雑食？)



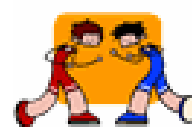
2. 哺乳類とそれ以外



3. 群れを作る動物



4. ライバル関係にある動物



5. 水辺で生きて
いる動物



6. 絶滅の危機に
ある動物



他にもどんな種類の動物がいるか調べてみよう。

また、それぞれの「目」、「科」も調べてみよう。

自然と野生動物をまもるレンジャーたち



KWSのロゴマーク



KWSのレンジャー

ケニアでは、KWS(ケニア野生動物公社)という組織が国立公園を運営しています。住民の国立公園・保護区への立ち入りや、野生動物の密猟を防いだり、反対に野生動物が公園から出て人に迷惑をかけないように監視を行っています。また、密猟者と戦うために、レンジャーたちも銃の操作を始め、厳しい訓練を行います。

ケニアにとって重要な役割を果たしていますが、国直属の団体ではなく、観光客からの入園料や国内外の保護団体からの寄付で運営しています。最も大きい公園では、四国に匹敵する広さがあるので、パトロールや情報交換などに常に人手不足に悩まされています。

ケニアにはKWSが管理する国立公園のほかに、地方自治体が管理する「保護区」という地域もあります。



ライオン



フラミンゴ



ゾウ



バッファロー



ガゼル



シマウマ



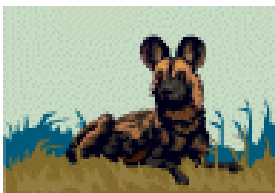
ダチョウ



ヒョウ



ハイエナ



サイ



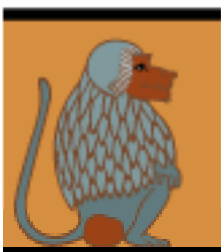
キリン



カバ



ヒヒ



インパラ



チーター



ワニ





P.13の答えと解説です。



サバンナに暮すたくさんの動物を通して、地球上に生きる生物の多様性に気づこう。

1. 食べ物の違い

肉食 ライオン、ヒョウ、ハイエナ、チーター、ワニ

草食 ゾウ、バッファロー、ガゼル、シマウマ、サイ、キリン、インパラ

雑食 ダチョウ、カバ、ヒビ、(フラミンゴ)

※カバは意外にも雑食で、普段は水辺の草などを食べていますが、まれにインパラの子供などを捕まえて食べることもあります。

2. 哺乳類とそれ以外

哺乳 下記以外

鳥類 ダチョウ、フラミンゴ

爬虫 ワニ

※サバンナで目立つのはやはり哺乳類です。哺乳類はさらに、食肉目(ライオン・ハイエナなど)、偶蹄目(ウシ類・キリン)、奇蹄目(ウマ類・サイ)などに分けられます。

3. 群れを作る動物

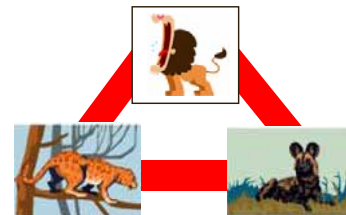
多数 フラミンゴ、ゾウ、バッファロー、ヒビ、ガゼル、シマウマ、ハイエナ、インパラ

少数 ライオン、キリン、ダチョウ、カバ

一匹 ヒョウ、サイ、チーター、ワニ

家族単位で暮すものを少数としました。また普段は一匹でも繁殖期・子育てでは、一時的に群れを作ることもあります。また、オスのみ一匹でいる種もあります。

4. ライバル関係にある動物



この三種は獲物が重なっているため、競争になります。とくにライオンはハイエナが捕まえた獲物の横取りすることが多いです。また、ヒョウは横取りを防ぐために、木の上まで運んで食べます。

5. 水辺で生きている動物



最近では、干ばつや不規則な雨、水質の汚染などによって、フラミンゴやカバの数が減ってきています。

6. 絶滅の危機にある動物

ライオン、ヒョウ、チーター、ゾウ、サイ

広い縄張りが必要とする大型の肉食獣が、急激に数を減らしています。人や家畜が襲われるという理由で駆除されることもあります。また、象牙・犀角目当てに密猟されたゾウ・サイが絶滅危惧種となっています。

ケニアの野生動物たち(動物ひとくちメモ)

「百獣の王」と呼ばれるが、実は寝てばかりだとか、獲物のほとんどは他の動物(特にハイエナ)からの分捕り品や死肉だとかで、意外とだらしない。狩は主にメスがする。オスは、いざというとき外敵から群れを守る。オスの立派なたてがみは、オス同士の争いの時、身を守るクッションにもなる。



ライオン



ハイエナ

ずるいイメージが先行しているが、実は集団で狩をする優れたハンター。ライオンの食べている獲物はハイエナから奪い取ったものが多い。チームワークと持久力に優れていて、時速60kmで約5kmも獲物を追い回して走り、大人のシマウマでも簡単に倒す。笑っているような鳴き声を出す。

胴が長く足が短いので、木に登るのに適している。捕らえた獲物を木の上でゆっくり食べる。警戒心が強く単独で生活しているため、なかなか見られないが、鳴き声はよく聞こえてくる。世界中に仲間(ジャガーなど)がいる。

ヒョウ



チーター

陸上で最速の肉食動物で、狩をするときの最高速度は100kmを超え、大体60mぐらいで相手を捕まえる。ただし全力疾走できるのは300mほどで、それ以上は息切れしてしまう。身体にある黒い斑点が完全な丸なので、ヒョウと見分けることができる。

➡ P.16につづく

角は飾りじゃなく、餌となる球根や茎を掘り出し、草や木の葉をかきあつめるのに使っている。体は巨大で足は太く短い。目は悪いが、代りに鼻と耳が非常に良い。サイの角は漢方的一种とされるため、角目当てで密猟された。



サイ

ゾウ



陸上に住む最大の動物。森林や、木のまばらなサバンナなどにすみ、木の葉や小枝を食べている。餌は通常、朝・夕方・夜に食べ、日中は休息をとっている。歩く速さはふつう時速6kmほどだが、突進する時は時速40kmで走ることが出来る。知能が高く、一般的なイメージとは異なり非常に攻撃的。頭がよく、記憶力も優れている。

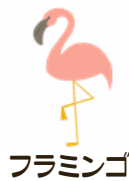
インパラ



ほっそりしてシカにそっくりだが、実はウシの仲間。角はオスだけにある。敵に襲われると飛び跳ねるように逃げていく。一頭のオスによるハーレムを作るが、天敵や他のオスの侵入に対する見張りで忙しい。

非常に長い足と自在にうごく長い首をもち、ソーダ湖や汽水域に住む。大きな群れを作るので、湖がピンク色に染まることもある。

餌は藻やプランクトンで、くちばしで水ごとすくって食べる。鮮やかな羽毛のピンク色は、藻類に含まれる色素による。子供うちは灰色だが、成長するにしたがってピンク色が強くなっていく。



フラミンゴ

サバンナ地帯に広く分布し、数十頭の群れで生活している。リーダーを中心に社会性が高い。

木登りもうまく、果実や木の实、根などを主に食べるが、昆虫やノウサギ、レイヨウの子どもなども食べる。昼間に行動し、夜は岩のくぼみや木に登って休む。



ヒヒ

一日のほとんどを水の中ですごす。泳ぎや潜水が上手で、湖や河川の水底をはしることもでき、陸上では時速40km以上で走することもできる。温かなイメージとは裏腹に、縄張り意識が強く、とてもどう猛で、人やワニにも攻撃を仕掛ける。

カバ



シマウマ

シマウマのシマ模様は、人間の目には逆に目立って見えるが、サバンナの中で保護色の役目をはたしている。敵に襲われると、密接した群れで走って逃げる。縞模様が重なって大きな塊に見えるので、狙いを定めにくくすることが出来る。



ワニ

河川や湖、池沼などの淡水に生息するが、汽水域で見られることもある。天敵は卵を食べるナイルオオトカゲ。

食性は動物食。ヌーなどの大型の獲物は噛みついた後に自分の体を回転させることで食い千切る。噛む力は桁外れで2tを超える。家畜や人が襲われることもある。

飛べない大型の鳥で、時速60km以上で走ることが出来る。走るときは、羽を広げてスピードを調整する。

雑食性で、草や樹木の葉を食べるほか、小動物もとらえて食べる。

卵は1個がおよそ1.4kg、約1.4リットルある。



ダチョウ

ガゼル



キリン



オスの体高は平均5.3mに達し、体重1tを超えることもある。時速50kmで走ることが出来るが、足が長いので、加速性は悪い。天敵には、キックで応戦することもある。

長さ約40cmの長い舌を持ち、からめ取るようにして高い所にある木の葉を食べる。水を飲まなくても生きていける。

心臓から脳まで2mもあるが、血圧が高く血管に弁があるなどによって、急に頭を振っても立ちくらみをしていない。



バッファロー

(アフリカスイギュウ)

100頭以上の群れを形成して生活し、多いときには1000-2000頭にもなる大規模な群れを作る。仲間を守る意識が強い。天敵はほぼライオンのみ。しかしライオンでさえも仕留めるのはなかなか難しく、返り討ちに命を落とすこともある。ヌーと混同しやすいが、全くの別種。

キリンはみんなの目？



背が高いので、天敵をいち早く見つけることができる。そのため、キリンのいるところには、シマウマなど他の草食動物が集まってくる。また、草食動物はそれぞれ食べる植物の種類を変えることで共存している。



フォトギャラリー



農村の市場



町はずれに捨てられたゴミ



川から水を汲んでいる女性
土でにごった川でも、川岸を掘ればきれいな水が出る



伝統的な家。電気も水道もない



街中で荷物を運搬する働き者のロバ

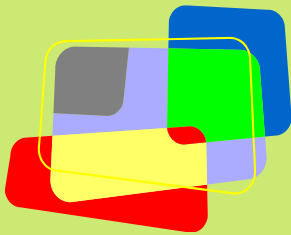


道をおくウシの群れ。野生動物も家畜も身近にいます。



第2章

へえ～！ケニアと日本



日本とケニアの交流にまつわるウソ？ホント？



次のカードは、日本とケニアの関係について書かれているものですが、これってウソ？ホント？



1 ノーベル平和賞を受賞したワンガリ・マータイさんは、日本に来る前から「MOTTAINAI」を知っていた。



2 ケニア人として初めてマラソン金メダルを獲得したサムエル・ワンジルは、日本に留学しており、日本語がとても上手。



3 日本で活躍する外国人スポーツ選手は、ケニア人が最も多い。



4 外国からケニアに輸入されるものの中で、日本からのものが一番多い。



5 象牙取引が国際条約で禁止されて以降も特別に象牙がケニアから日本に輸入されたことがある。



6 ケニアの大統領が日本に来たことがあるが、日本の首相がケニアを訪れたことはない。



7 ケニアの町中を日本の中古車が走っている。



8 ケニアでも有数の企業で、最大規模のナッツ工場は日本人によって創業された。





- 1 **×**
ウツ 2005年2月京都議定書関連行事出席のため来日した際、日本語の「もったいない」という言葉を知って感銘を受け、「MOTTAINAI」を世界に広めるためキャンペーンを展開しています。その後愛知万博(愛・地球博)を初め、さまざまな場所で使われるようになりました。
- 2 **○**
ホント 高校時代に日本に留学し、駅伝選手として活躍しました。その後、日本の企業に勤めながら練習し、2008年の北京オリンピック男子マラソンで、2時間6分32秒という五輪新記録で優勝しました。オリンピック後、日本のインタビューに流暢な日本語で答えるなど、日本語がとても上手。
- 3 **○**
ホント 本当です。日本在住の外国人競技者の数が最大であり、マラソンや駅伝など陸上競技を中心に多数のケニア人が高校、大学、企業のチームで活躍しています。
- 4 **×**
ウツ ウソです。2007年では、アラブ首長国連邦が1位で、日本は4位でした。一方ケニアからの輸出はウガンダなど近隣諸国と旧宗主国イギリスが中心で、日本へは10位以下です。
- 5 **×**
ウツ ワシントン条約以来、象牙目的の密猟を防ぐため、象牙の取引は全面的に禁止された。2008年にはワシントン条約監視の下、例外的に象牙取引が開かれ、ナミビア、ボツワナ、ジンバブエ、南アフリカの4か国で自然死か頭数調整のため殺されたゾウの象牙が対象となった。購入者は日本と中国の業者。売り上げの一部は密猟対策に使用されました。ケニアなど、それ以外の国での象牙の取引は行われていません。
- 6 **×**
ウツ 平成13年1月に当時の森首相がケニアを訪問しています。九州・沖縄サミットのフォローアップを目的として、現職首相として初めての訪問となりました。また平成16年10月にはキバキ大統領も来日しています。
- 7 **○**
ホント ケニアの道は、日本と同じ右側通行(イギリス式)です。そのため日本の中古車を改造なしで走らせることができるので、日本車が大人気です。
なかには「××運送」や「〇〇株式会社」などのロゴが残っている車もあります。
- 8 **○**
ホント 本当です。「アウト・オブ・アフリカ」というブランドで、マカデミアナッツを初めカシューナッツ、コーヒー、紅茶などが並びます。空港などのお土産屋やスーパーマーケットで必ず見ることの出来る人気商品です。
工場や農場で働く日本人は創業者一人だけで、あとは全てケニア人です。



カシューナッツの袋



これってモッタイナイ？日本古来の精神が地球環境を救う！ 世界に広めよう“モッタイナイ”の輪！

① 日本&ケニア発のMOTTAINAI。さあ、みなさんも実践しましょう

- 1 次のカードに書かれていることについて、みなさんは、モッタイナイと思いますか？それともモッタイなくないと思いますか？
グループで話し合ってみましょう。



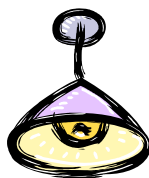
A 使っていないタオルがあったので、雑巾にした。



B 新しいゲーム機発売！今までのものもちろん使えるけれど、やっぱり新しいのがいいなあ。



C 真っ暗だとこわいから、電気つけたまま寝よつと。



D 毎日たくさんの食べ物が廃棄されているけど、その一部が家畜の飼料になる取り組みが始まった。



E ケニアの町中では、とても古い車が排気ガスを出しながら走っている。



F このボールペン、まだインクは残ってるけれど、出てこなくなっちゃった。仕方ない。捨てよう。



G 特に見たいわけじゃないけれど何もすることないし、テレビでも観るか…。



H 家にある古いエアコンはまだ使えるけど、電気をたくさん使うので、買い替ようかな。



- 2 みなさんは毎日の生活の中でモッタイナイと感じることはありますか？それはどんなことですか？
グループで話し合ってみましょう。

- 3 上のカードやみなさんがモッタイナイと感じることについて、何がモッタイナイのか、どうすれば、モッタイなくなるのか、考えてみましょう。



P.21の解説です。



もったいない運動を通して、毎日の生活を見直すとともに、日本の古くからの精神を大切にする心を育てよう。

MOTTAINAIキャンペーン

環境分野で初のノーベル賞を受賞したケニア人女性のワンガリ・マータイさん。2005年に来日した際に、古くから日本にある言葉「もったいない」と出会い、かけがえのない地球を守る世界共通語として、MOTTAINAIを広めることを提案しました。もったいないは、3R (Reduce (ゴミを減らす) + Reuse (繰り返し使う) + Recycle (資源に戻す)) に加え、限りある資源に対するRespect (尊敬の念) を一言で表す言葉です。

MOTTAINAIキャンペーンは、地球環境に負担をかけないライフスタイルを広め、持続可能な循環型社会の構築を目指す世界的な活動として展開しています。日本から生まれた「もったいない」が今、世界をつなげるアイコンバ、「MOTTAINAI」へ。



 MOTTAINAIキャンペーンのオフィシャルサイト

ケニアの環境副大臣でもあったマータイさんは、「日本人は物を大切にし、日本の環境保護はとても進んでいる。これは『もったいない』という気持ちが日本人にあるからだ」と話しています。

小泉元首相もマータイさんの活動を受け、2005年3月24日愛・地球博の開会式で「もったいない」に言及し、この言葉を万博を通じて広めたいと意気込みを話しました。また、この開会式にはマータイさんも参加しています。さらに、同年度版環境白書、循環型社会白書も「もったいない」に言及。「もったいない」は日本の国家キャンペーンとして広まりつつあります。ほかにもさまざまな人がもったいないを広めるために活動をしています。

3R + α

●Reduce (リデュース: ゴミを出来るだけ出さない)

省資源化や長寿命化などによって、ものを作るときや使うときにゴミが出ないようにする。

●Reuse (リユース: 繰り返し使う)

リターナブルビンのように、そのまま繰り返し使う。または、使える部品を取り出して別の製品に使う。

●Recycle (リサイクル: 資源に戻す)

使い終わったものや壊れてしまったものを、資源に戻して新しい製品を作る。

この3つの“R”に加え、もったいない運動では「リスペクト」も必要だと考えています。

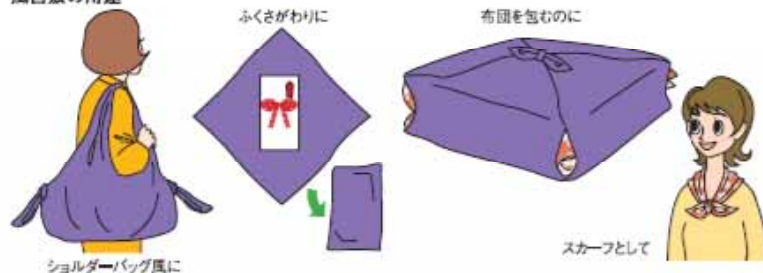
●Respect (リスペクト: 資源を大事にする)

かけがえのない地球資源を大事に使う。

キーアイテムは「風呂敷」

マータイさんは、日本の「もったいない」を良く表している道具として「風呂敷」を取り上げています。素材が布なので、ビニール袋よりも丈夫です。また、たためば小さくなり、繰り返し使える風呂敷は「包む・運ぶ・掛ける」などさまざまな使い方があります。もったいない運動によって、日本伝統の風呂敷の価値が見直されています。

風呂敷の用途



 経済産業省 3Rパンフレット

ちなみにケニアにも、風呂敷のようないろいろな使われ方がある「魔法の布」があります。女性が使う「カンガ」です。使われ方は日本の風呂敷以上で、スカートのように腰に巻いたり、肩から羽織ったり、子供をおんぶする時にも、さらにはお財布代わりにもなります。マータイさんももちろん使っています。



カンガの着こなしが上手なケニアのママさんたち



フォトギャラリー

ケニア風焼肉 (ニヤマチョマ) のお店
牛肉と鶏肉が中心



市場で見られる野菜

一般的な食事。ギゼリ
トウモロコシとインゲン豆を煮たもの



インドから伝わった料理、チャパティを焼く様子
海岸地方ではインドやアラブの影響を受けた料理も多い

ケニアの主食、ウガリ。トウモロコシの粉をお湯でこねたものです。
手でこねながら、スープなどにつけて食べます。



ケニアにはなんとスシバーがあります。
割高ですが、なかなかの味でした。

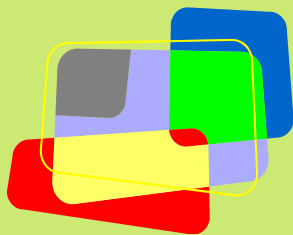


肉屋では解体されたウシやヤギが
吊るされています…



第3章

一緒に考えよう！こんな課題



野生動物と暮らす



次のカードは、野生動物と住民との間で起きたできごとを書いたものです。
野生動物と暮らすということを考えてみよう。



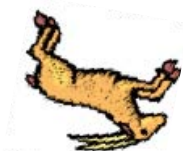
ケニアでは、国立公園以外でも野生動物を見ることができます。それは実際に暮らす人々に、どのような影響があるのでしょうか。また、野生動物にとって、どのようなことが起きるのでしょうか。

野生動物に関するいろいろな証言や事件を参考に、野生動物が身近にいることの良い点・悪い点を考えてP.26のように模造紙にまとめてみましょう。

1 国立公園の近くに
住む農民のAさんは、
畑をゾウに荒らされた。



2 お肉を買うお金が
ないので、小さな草食
動物を罠で捕まえて食
べた。



3 遊牧民のBさんは、
飼っているウシがライ
オンに襲われて食べら
れてしまった。



4 象牙目的でゾウが
密猟されている。



5 Cさんの村には、
観光客が来るようにな
って、村が豊かになっ
た。



6 動物に詳しいDさ
んは、サファリドライ
バーとして旅行会社に
勤めている。



7 Eさんは長年住ん
でいた土地が国立公
園になるので、立ち退
きを迫られた。

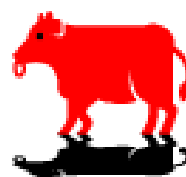


8 夜道を歩いてい
たFさんが、カバに襲
われて大怪我をした。



Danger!!

9 公園内に無断で
ウシを連れてくる人が
いる。





考えたことを次のような表にまとめ、解決策もあわせて発表しよう。

	野生動物にとって	住民にとって
良い点		
悪い点		
解決策		

サバンナの動物「ビッグファイブ」

ケニアを始めアフリカ諸国では、サバンナでみられる野生動物の中でもライオン、ヒョウ、ゾウ、サイ、バッファローの5種類を“ビッグファイブ”と呼んでいます。右の写真は、アフリカ諸国の土産物屋でよく見かけるデザインですが、よく見ると、ちょっと変わった組み合わせのように思えます。ライオンやヒョウは動物園でおなじみですし、サファリでもなかなか見ることの出来ない貴重な動物です。同じく動物園の人気者で、個体数が減っているゾウやサイも野生で見かける場所は限られています。

でも、人気も知名度もない、サバンナでは比較的ありふれているバッファローが、どうしてビッグファイブに入っているのでしょうか？
また、人気の高い、地上最速のハンターであるチーターがどうして入っていないのでしょうか？



アフリカ土産の定番
-ビッグファイブ-

実はこの「ビッグファイブ」は、「サバンナ狩猟」の名残なのです。ヨーロッパ列強による植民地支配が本格化したころ、白人によるスポーツとしてサバンナの野生動物の狩猟が始まりました。野生動物の中でもビッグファイブは狩りが特に困難で、いつしか狩るのが難しい動物ナンバー5という意味で使われるようになったと考えられます。

具体的には、ライオンやヒョウは狩の時間帯が早朝・夕方に限られているのに加え、なかなか姿を現しません。サイやゾウは身体が大きく仕留めるのが困難な上、群れの結束が非常に高く、敵に対して勇敢に戦います。バッファローも同様で、群れで互いを守りあう習性に加え、時に1000頭を超える大きな群れを作ります。そのため、群れの一頭を狙っている間に他の仲間に襲われる危険がありました。

一方チーターは、警戒心が弱く簡単に仕留めることが出来たので、ビッグファイブには入りませんでした。20世紀にはいると、野生動物保護の観点から狩りを禁止するようになり、ケニアではいち早く「見るサファリ」を積極的に推進してきました。

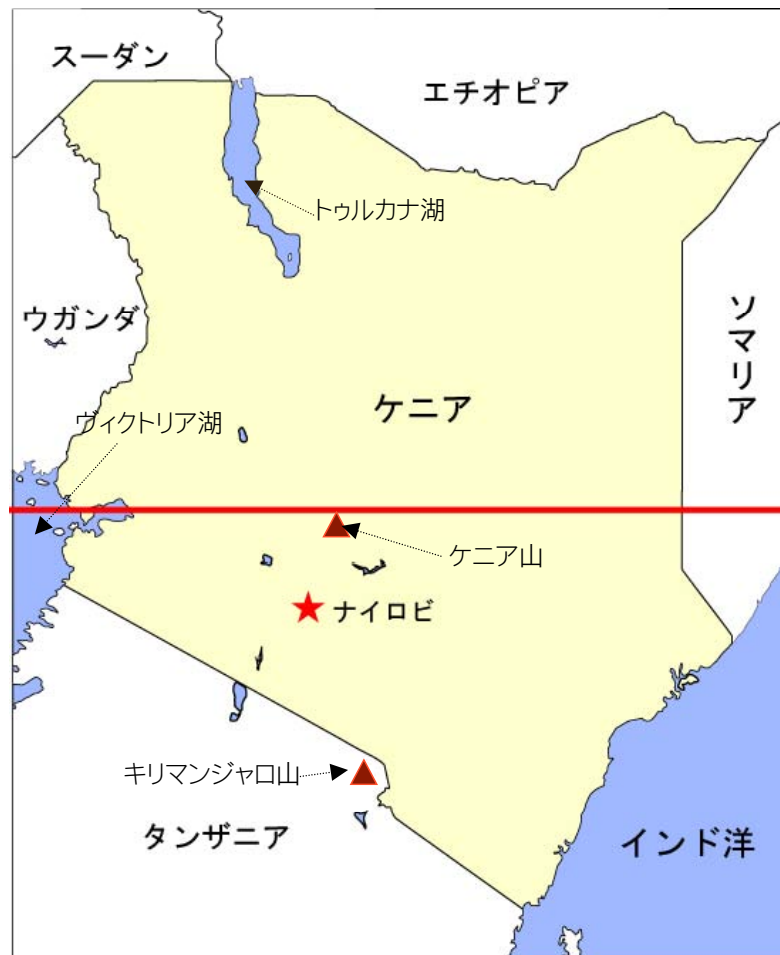
現在では、アフリカの一部の地域では許可している国立公園もありますが、ケニアでは全面的にサバンナでの狩猟が禁止されています。

そのため、この狩りの「名残であるビッグファイブのメンバーを見直すべきだ」という意見が上がっています。

直線で引かれた国境

① ケニアってなんだか変わった形をしていませんか？

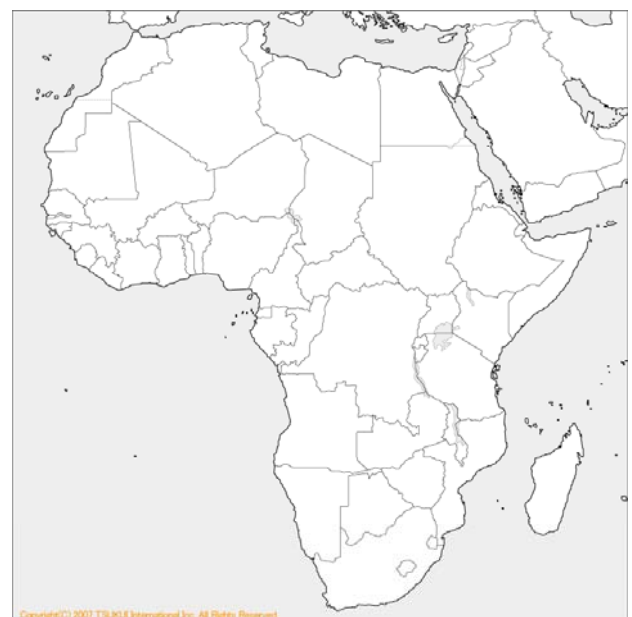
下の地図のケニアの形をよく見てください。ずいぶん変わった形をしていませんか？ 特に、ソマリアやタンザニアとの国境は、ほとんど直線になっています。どうして国境が直線なのか、また、そのことでどんな問題が起こっているか考えてみましょう。



1 アフリカの国で他にも直線の国境があるでしょうか？
右の地図から探してみましょう。
また、アフリカ以外にも直線の国境線があるかどうか
探してみましょう。

2 どうして直線の国境があるのだと思いますか？
いつ、誰が決めたのだと思いますか？
考えてみましょう。

3 もしも、いきなり国境が決められてしまったら、
どういうことに困るか、考えてみましょう。





P.27の解説です。



アフリカの国々は、アフリカ以外の都合で国境を決められた歴史を理解しよう。

ヨーロッパ列強の帝国主義と植民地支配

普通、国と国の境目である国境線は地形や民族・文化によって、なかば自然に決まります。また、長い歴史の末に決まることもあります。

しかし、18世紀ごろ、アフリカのように侵略の対象となり植民地とされた場所では、勝手な縄張り争いの結果で領地が決められました。そのときに、「経度〇°を境界線とする」などの条件で決められたため、直線の境界線が生まれたのです。また、当時のアフリカは未知の部分が多く、大まかな地図しかなかったり、目印となる川などがなかったため、無理やり決めてしまった経緯もあるようです。

20世紀のアフリカ諸国の独立時も、さまざまな思惑があり、その直線は解消されることなく現在もそのまま使用されています。

勝手に引かれてしまった国境による悲劇

▶引き裂かれた家族

国境付近で暮していた人たちは、遠くの親戚と違う国になってしまった。仲間の部族も大半が別の国なので、今いる国では、少数派になってしまった。

▶自由な移動が出来なくなった

遊牧民(家畜に草を食べさせながら長い旅をする人たち)が行ったりきたりする場所が、違う国になってしまった。

▶仲の悪い部族同士が同じ国に住み、互いに争っている

そこに住む人たちの関係も無視して境界線を決めたため、中には宿敵とも言えるような部族が一緒の国に住むことにもなりました。ケニアでも多数派のキクユ族と少数派の各部族はあまり仲が良いとは言えず、感情的な対立もあります。また、国として成立した経緯が他人の都合によって決まったために、“私はケニア国民だ”というようなアイデンティティが持ちにくくなってしまっています。このことは、国としてのまとまりが取れず、アフリカ諸国が発展しにくい原因ともなっています。

★ これらのことが、もし日本で起こっていたらどうなっていたでしょうか？

プレゼントは神の山？

スワヒリ語で「輝く山」という意味を持つキリマンジャロは、アフリカ大陸の最高峰(5895m)であり、その美しさは富士山にも負けません。ケニアとタンザニアの国境に位置し、山頂はタンザニアにあります。

ヨーロッパに初めて紹介されたのは1848年で、当時キリマンジャロはイギリス植民地領(現在のケニア)でした。しかし、キリマンジャロがアフリカ最高峰だと知ったドイツ皇帝ヴィルヘルム2世が、イギリスに国境線の変更を要求しました。結局その要求は受け入れられ、当初直線だった国境は、キリマンジャロ付近で大きく曲がり、そのまま現在まで来ています。

現代から見ると、とんでもない理由で国境がやりとりされていた時代があり、今もその影響を引きずっているのです。



雲に浮かぶキリマンジャロ



サバンナから撮った写真

伏屋俊樹



誇り高い遊牧民 ヤリでライオンをも倒す草原の戦士マサイ族はたくさんのウシを飼う遊牧民です。彼らは国境で縛られるのを拒み、無断でケニアとタンザニアを行き来していました。初めは両国とも取り締まっていましたが、何度つかまっても移動を繰り返したため、今では容認されています。

チヨウが森を救う？



ケニアをはじめ、アフリカ各地で森林破壊が深刻化しています。

消えつつある森

ケニアの国土はほとんどが砂漠やサバンナのため、森林はほとんどありません。その貴重な森が今失われつつあります。まずは、ケニアの森の現状について考えてみましょう。

- 1 ケニアの国土は、58.3万km²で、日本の約1.5倍の広さです。
このうち、森林(原生林)はどのくらいあるでしょうか？

☐ A 1.3万km² (約2%) ☐ B 2.4万km² (約4%) ☐ C 5.2万km² (約9%)

では、日本ではどのくらいでしょうか？

☐ A 7.8万km² (約20%) ☐ B 15万km² (約40%) ☐ C 25万km² (約60%)

- 2 現在、ケニアの森は急速になくなりつつあります。そのほとんどが人の手によるものですが、どんな原因で森林が破壊されているのでしょうか。当てはまるものを全て選んでください。

☐ A ヤギやウシなどの家畜が増えているから ☐ B 木材として売ってお金を得るため
☐ C 料理をするのに、ガスや電気ではなく薪を使っているから ☐ D 畑を作るのに森が邪魔だから

ケニアにはさまざまなタイプの森があり、熱帯雨林、高山山麓の樹海、海岸性熱帯雨林などで、それぞれの森以外に住む場所のない貴重な動植物が生息しています。

森を守る運動

ケニア各地でも、森を守る活動が活発に行われるようになりました。方法もさまざまで、特にコミュニティ活動として植林するグループや、森を守る仕組みを考え、森と共存しようとするグループなどが活躍しています。

- 3 ノーベル平和賞を受賞したワンガリ・マータイさんが1977年から始めた、グリーンベルト運動はこれまでにどれだけの木を植えてきたのでしょうか？

☐ A 約1000万本 ☐ B 約4000万本 ☐ C 約1億本

- 4 ある海岸地域の森では、ある生き物を輸出することで、森からお金を得ることが出来るようになりました。その生き物とはいったいなんなのでしょうか。

☐ A その森にしかないチヨウ ☐ B 羽の美しい鳥 ☐ C 薬の原料になるアリ

- 5 森がなくなってしまうと、どんなことが起きるのでしょうか？
グループで話し合ってみましょう。

- 6 森と共存するためには、どんなことに注意しなければいけないのでしょうか？
グループで話し合ってみましょう。



P.29の答えと解説です。



地球で起きている課題の背景を知り、解決に向けた取り組みを理解しよう。

- 1 ケニア ☐ A 1.3万km² (約2%) 日本 ☐ C 25万km² (約60%) 2 ☐ A ☐ B ☐ C ☐ D すべて
3 ☐ B 約4000万本 4 ☐ A その森にしかないチョウ

なぜ、木が切られるのか？

ケニアでは電気やガスがあまり普及していないので、お湯を沸かしたり料理をしたりするのに薪や炭を使っている人が圧倒的に多くて、これが森林破壊の大きな原因の1つとなっています。また、人々が木材や炭を売ったり、農地を広げたりしてさらに収入を得ようとして森を切り開いていきます。

薪を運ぶ女の子。水汲みや薪拾いは子供の重要な仕事です。



ケニアの台所の様子。薪をつかった昔ながらの方法で料理します。

木が切られるとどんなことがおきるのか？

● ご飯が作れない！

ケニアの一般的な農村では、電気もなければガスも水道もありません。料理をするにも暖を取るにも天然の燃料(=薪)が必要不可欠です。近くに木がなくなれば、遠くまで薪を拾いに行くか、引っ越さなければならなくなります。薪がなくなれば、毎日の料理が出来なくなり、文字通り死活問題となります。

また、ケニアのような暑い地域では、生水は寄生虫などが多く、病気の原因になります。水を沸騰させることで、病原菌などをなくす(煮沸といいます)ことができますが、それも燃料となる木があってこそ、です。



ケニア内陸部のごく普通の家。
もちろん電気も水道もない

● 砂漠化する！

木は太陽からの直射日光をさえぎり、土が乾燥するのを防ぎます。また、木がたくさん集まってできる森は、水を蓄える力を持っていて、大雨でもスポンジのようにいったん水を蓄えてから、溜めた水をゆっくりゆっくり地下水や川に流していきます。森がなくなれば、水が一気に流れていくため、洪水が起こりやすくなります。また、森があるから雨も降ります。

逆に木がなくなってしまうと、雨が降らなくなり土も乾燥して植物が育たなくなってしまう。そして、だんだんと砂漠となっていく。たまたま雨が降っても水を蓄えることが出来ず、ただ水が流れるだけとなります。そうして生き物が住みにくい場所となってしまうのです。



伏屋俊樹

みんなで考え、みんなで植える

アフリカ女性として初のノーベル平和賞を受賞したワンガリ・マータイさんが1977年にケニア全国女性評議会の下で始めたグリーンベルト運動では、これまでに国内で延べ3~4千万本以上の木を植えてきました。また、参加者は女性を中心に10万人に及んでいます。

この植林活動は、各地域の女性団体や相互扶助団体にネットワークを形成し、それぞれの土着の知恵や技術を活かした活動(植林に限らない)に対して、グリーンベルト運動が様々な支援を行うという形で進められてきました。あくまでメンバーの自発的な活動が軸になっています。

家の近くに木を植えることで、薪集めや水汲みの時間が減り、みんなで話し合うことで地域の問題も解決できるので参加した女性たちも喜んでいました。

この運動はアフリカ近隣諸国にも広がり、アフリカ植林活動の重要なモデルとなっています。



MOTTAINAIキャンペーンオフィシャルサイト

チョウを育てて、森を守る

ケニア東部インド洋に近い「アラブコンソコケの森」は、東アフリカに残された最後の海岸性熱帯雨林と言われています。この森にしかない生き物も多く、保護するために国立公園となっています。

しかし、近隣住民による不法伐採が大きな問題となり、森がなくなってしまう危機に見舞われました。現金が欲しい住民は、木を切ることが犯罪となることを知っていても、こっそり森の木を切ってお金にしていました。このままでは森がなくなってしまうのですが、一向に取締りは進みません。

そこで、住民の生活と自然保護を両立させるため、この森にしかないチョウの輸出を始めました。売り先は主にヨーロッパの博物館などで、到着後に羽化するようにサナギの状態で発送します。



アラブコンソコケの森



森でチョウを捕まえ、ハウスで卵を産ませる



今では、住民のほとんどがこの活動に参加し、違法な伐採をすることなく、森から恵みを得ています。

この活動は愛・地球博のケニアブースでも紹介されました。

集まったサナギは専用ケースで輸出されます



朝西英文

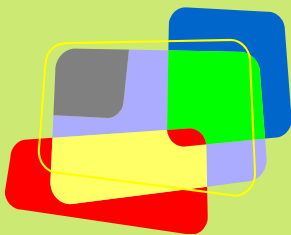


チョウを育てるこの活動は、キペオプロジェクトと呼ばれています。「キペオ」は現地の言葉(スワヒリ語)でチョウを意味しています。キペオプロジェクトにはJICA(国際協力機構)も支援していて、協力隊の派遣を始め、博物館やチョウ飼育の指導などを行っています。



第4章

そして未来へ



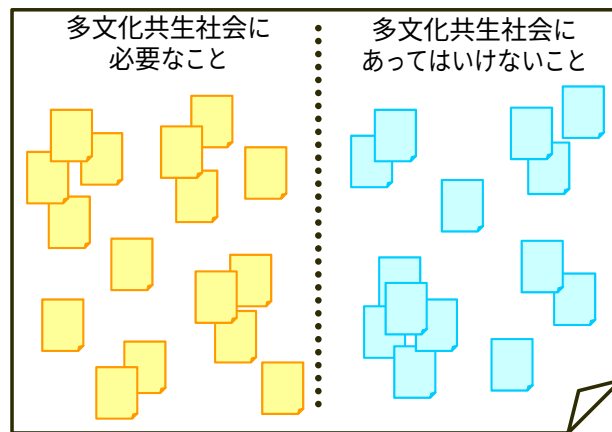
『多文化共生社会』ってどんな社会？



地球のみんなが一緒に生きていくということは
ということなのでしょう？



- 1 みなさんは、『多文化共生社会』ということばを聞いたことがありますか？
「多くの文化が共に生きる社会」というのは、いったいどんな社会でしょう？
「多文化共生社会に必要なこと」を黄色い付箋紙に、「多文化共生社会にあってはいけないこと」を青い付箋紙に書き出してみましょう。付箋1枚に1項目ずつ、できるだけたくさん書いてみてください。
- 2 4～6人のグループに分かれましょう。
各グループで模造紙を用意し、半分に区切ります。左側には「必要なこと」、右側には「あってはいけないこと」を貼っていきます。みんなの意見を共有するために、1人ずつ読み上げながら貼ってください。また、他のメンバーが似たようなものを貼った時はその近くに貼ってください。



- 3 模造紙にまとめたことをもとにグループで「多文化共生社会とは……な社会」という文章をつくってみましょう。
- 4 では、そんな社会を実現するために、私たちにできることは何でしょう？
一人ひとり、A4の紙に「私たちにできること7か条」を書いてみましょう。
- 5 一人ひとりがつくった7か条をもとに、グループで「多文化共生社会を実現するための7か条」にまとめ、右のように模造紙に書いてみましょう。
- 6 全員で発表し、感想を話し合しましょう。

多文化共生社会とは

な社会

そんな社会を実現する
ための7か条★

- ★1
- ★2
- ★3
- ★4
- ★5
- ★6
- ★7

号外！号外！20年後の新聞です



20年後の地域と地球はどうなっているでしょう？
どうなっているといいでしょう？

みなさんは新聞記者です。20年後の明日発行する新聞記事を書いているところです。

20年後はどんなニュースが新聞に載っているでしょうか？だれにでもわかりやすいことばでまとめてみましょう。

- 1 まずは、グループで新聞名を決めましょう。
模造紙を横にして半分に区切り、
新聞名と日付を書き込みましょう。

20xx年○月△日	20xx年○月△日

○
☆
新聞

- 2 20年後地域と地球がこんな風になっている
といいなと思うことを想像し、ニュース記事に
まとめてみましょう。模造紙の右半分に地域のニュースを、左半分に地球のニュース（あるいはケニアのニュー
ス）を書きます。

- 3 全員で発表し、感想を話し合ってみましょう。

- 4 さて、今の生活を続けていったとき、ニュースにまとめたような地域や地球が実現できると思いますか？
実現するために、自分がやろうと思うことを1つ決めて、グループで共有しましょう。

多文化共生社会

1990年の入管法改正により、主に南米からの日系人が多く日本に住むようになりました。近所や学校、職場に外国籍の方がいるのがあたりまえの状況の中でことばの問題、文化・生活習慣の違いからくるトラブル、子どもたちの教育問題、近年の経済悪化による雇用の問題などさまざまな課題が生じています。そうした課題に取り組む中で目指しているのが、「多文化共生社会」の実現です。この「多文化共生社会」とは、「国籍にも、性別にも、年齢にも、障害の有無にも関わらず、すべての人が暮らしやすい社会」と位置づけられています。愛知県が2008年にまとめた「多文化共生推進プラン」では、愛知がめざす多文化共生社会を『国籍や民族などのちがいにかわらず、すべての県民が互いの文化的背景や考え方などを理解し、ともに安心して暮らせ活躍できる地域社会』としています。そうした社会を実現するために、2006年には、総務省から各自治体に向けて「地域における多文化共生推進プラン」が出されました。その中では、特に外国籍住民も暮らしやすい社会を創るために、次のようなことに取り組んでいくと書かれています。

● コミュニケーション支援

多言語による情報提供、相談窓口の設置、日本語学習の支援など

● 生活支援

入居差別の解消、教育にかかる情報提供、進路指導、就業支援、就業環境の改善、外国語対応可能な病院・薬局等の情報提供、医療通訳者の派遣、健康診断・健康相談の実施、高齢者や障害者への対応、災害時の通訳ボランティアの育成、災害時の情報の多言語化など

● 多文化共生の地域づくり

地域住民への啓発、多文化共生の拠点づくり、外国籍住民の地域社会への参画推進など

地球的課題 (グローバルイシュー)

一国では解決することが難しい、人類共通の課題を「地球的課題」「地球規模の課題」「グローバルイシュー」といいます。大きく分けると4つ。これらの課題は、包括的かつ相互的に関連しています。

● 地球環境

先進国の経済成長などに伴うオゾン層破壊、地球温暖化、酸性雨、砂漠化、海洋汚染、ごみ問題、野生生物の絶滅など地球規模で発生している課題です。

● 貧困と開発

南北問題に伴う貧困。それによる食糧不足、飢餓、衛生面での問題、教育の問題、児童労働など子どもや女性など弱者にかかる問題、持続可能でない開発による環境破壊など。地球規模の構造的な課題なので、途上国だけでは解決できません。

● 平和と安全

核兵器や生物化学兵器など、国境に関係なく被害を及ぼす兵器の根絶、テロの問題、地域紛争の解決と平和維持、児童兵士の問題などです。

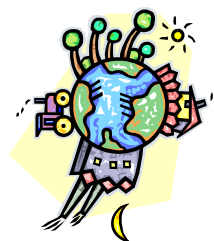
● 人権

民族差別や紛争などにおける難民の問題、貧困と開発のために過剰な労働を強いられる女性や子どもの問題、人間として最低限必要なものさえ保障されない極度の貧困の問題などです。

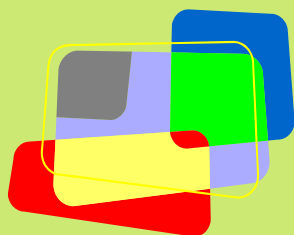
地域の課題と地球の課題はつながっている ～「持続可能な」社会を創るため～

地域の課題と地球の課題は別のものと考えてしまいがちですが、だれもが暮らしやすい「持続可能」な社会を創るという意味では共通しています。また、地域の課題を解決していけば地球の課題の解決にもつながりますし、地球の課題を解決しなければ、地域の未来もないのです。

地域の課題も地球の課題も「だれかが解決してくれる」ものではありません。途上国の多くの課題も原因を突き詰めていけば、わたしたちの日常生活につながってきます。わたしたち一人ひとりが地球の一員として、地域の一員として、自分の問題として、解決に向けて取り組んでいかなければ、次世代に課題を持ち越してしまうことになるのです。



参 考 資 料



目で見るケニア



1950年代から、後に初代大統領となったケニヤッタを中心に独立闘争が激化。そして、1963年12月12日午前0時、ケニア山頂にこの旗が掲げられました。「ケニヤッタ」の名のいわれは、「燃える槍」で、国旗の2本の槍がこの指導者を連想させます。盾は自由の守りの象徴。黒はケニア国民を、赤は自由のための闘争を、緑はケニアの農業と天然資源を、白は統一と平和を表しています。

●人口●

 3,750万人 (2007年世銀)



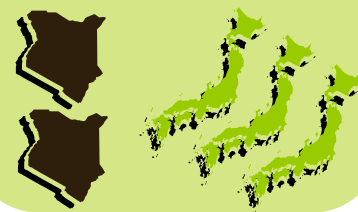
 128百万人



●面積●

 583,000km²
(日本の約1.5倍)

 377,887km²



●言語●

スワヒリ語
英語

●宗教●

伝統宗教
キリスト教
イスラム教



首都
ナイロビ

●気候帯●

海岸地帯：熱帯サバナ気候
北部：砂漠気候、ステップ気候

●民族●

キクユ人、ルヒヤ人、カレンジン人、ルオ人 等

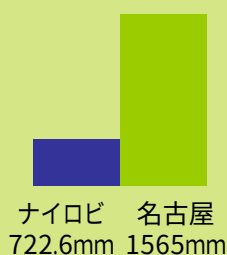
●通貨●

ケニア・シリング
(K.shs)
1ドル=79シリング (2009年2月)

●平均気温●

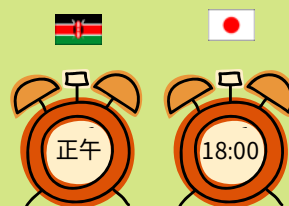


●年間降水量●



●日本との時差●

-6時間



◆国旗：『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken) ◆人口・面積・首都・民族・通貨：外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 ◆日本の人口：世界子供白書2008 (ユニセフ) ◆日本の面積：総務省統計局「日本の統計」 ◆気候帯・平均気温・年間降水量：外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 ◆名古屋の平均気温・年間降水量：気象庁観測部観測課観測統計室「日本気候表」(S46~H12年の平均) ◆言語・日本との時差：世界の国一覧表 (財団法人世界の動き社)

●主要産業●

コーヒー、紅茶、園芸作物、サイザル麻
綿花、とうもろこし、除虫菊
食品加工、ビール、タバコ、セメント
石油製品、砂糖、ソーダ灰、ほたる石



●日本との貿易主要品目●



魚切り身、切り花
コーヒー、ナッツ類、紅茶



←.....
貨物自動車、乗用自動車
機械、鉄鋼板

●一人あたりのGNI●



580米ドル (2006年世銀)



38,410米ドル (2006年世銀)



●在留邦人数●



624人 (2009年2月現在)

●在日当該国人数●

約350人 (2009年2月現在)

●出生時の平均余命●



53年



82年



●都市人口の比率●



21% (2006年)



66% (2006年)

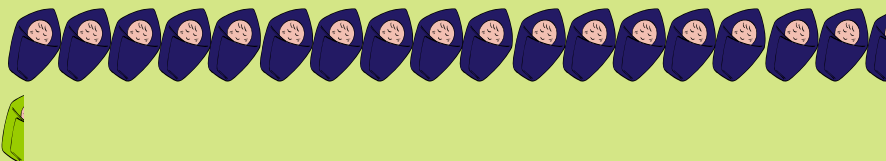
●5歳未満児の死亡者数● (出生1000人あたり)



175人 (2006年)



4人 (2006年)



●成人の総識字率● (2000～2005年)



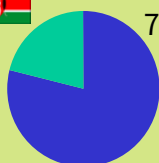
74%



●初等教育 純就学/出席率 (2000～2006年)



79%



●1日1ドル以下で暮らす人の比率 (1995～2006年)



23%



●人口増加率● (1990～2006年)



2.8%

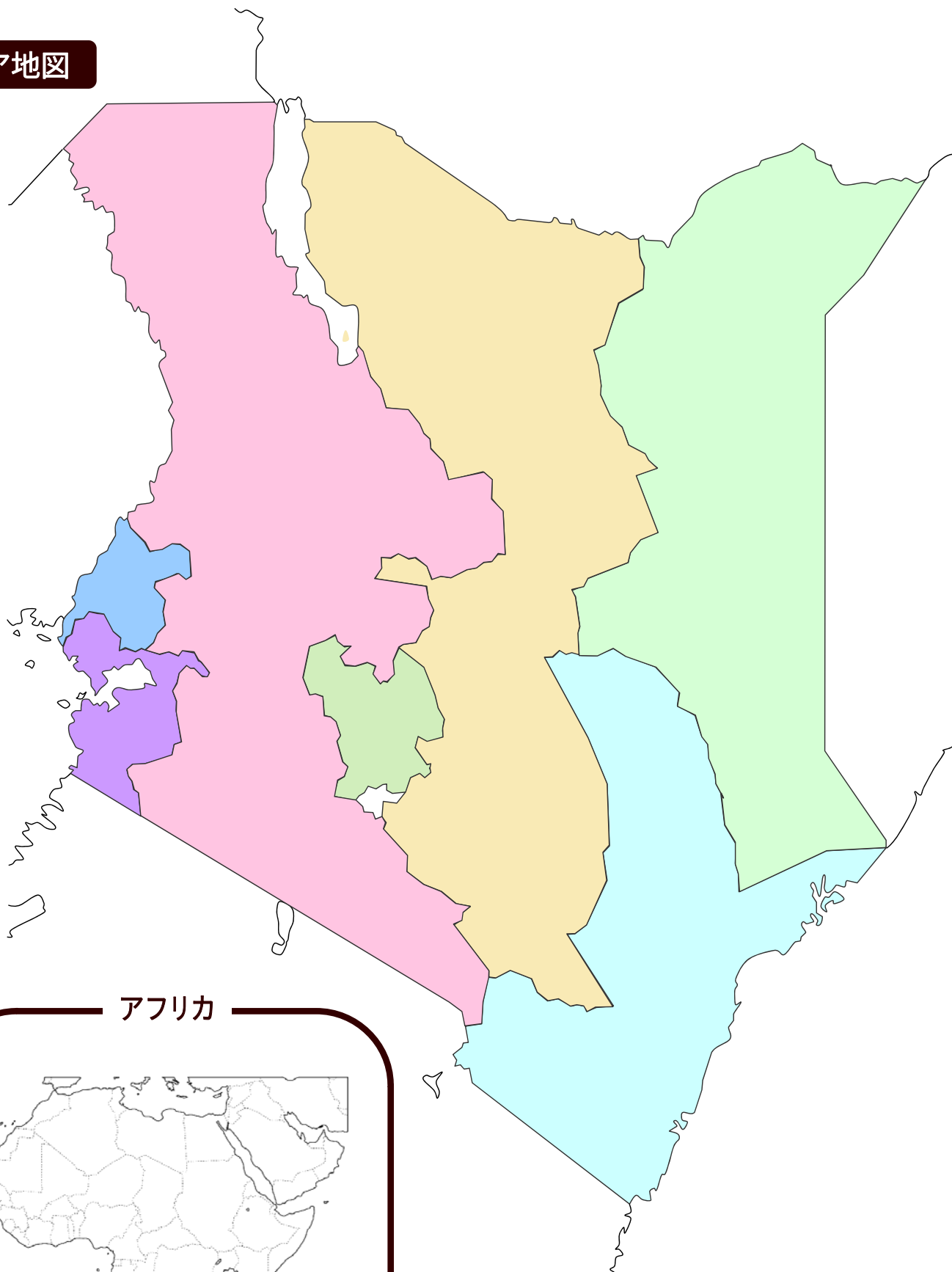


0.2%



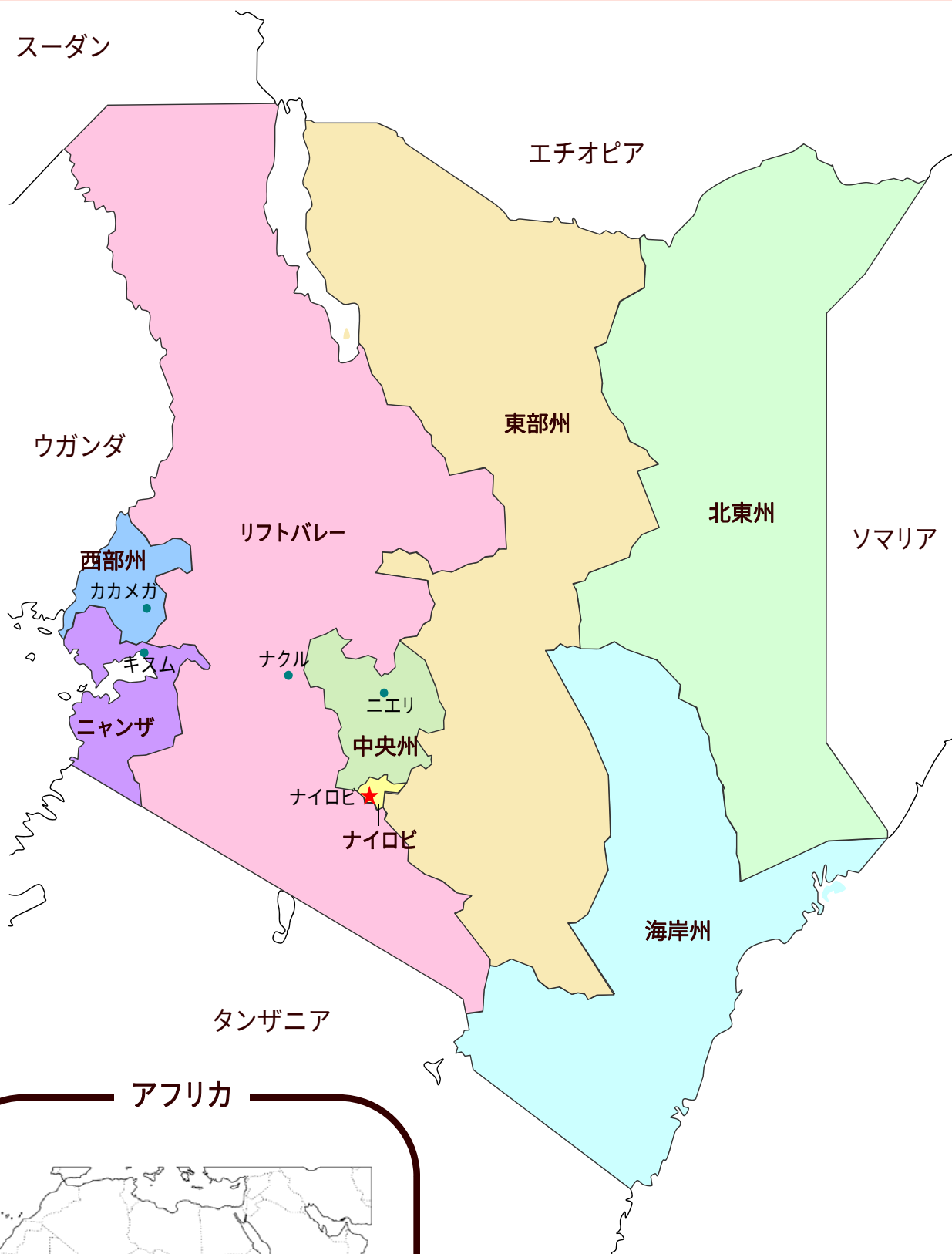
◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数・在日当該国人数・外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率・人口増加率：世界子供白書2008 (ユニセフ)

ケニア地図



アフリカ





アフリカ



「ケニアってこんな国」ふりかえりシート

位置は？地形は？気候は？



こんな所がある



人々はこんな生活してる



ケニアってこんな国

ケニアの素敵なおとこ



ケニアから学ぶこと



「地球の未来を創る」シート

多文化共生社会を実現するために



「地球の未来を創る」ためにしたいこと

地球の課題を解決するために





参考文献・データ等の出典

- 外務省「各国地域情勢」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>
- 外務省「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html>
- 総務省統計局「日本の統計」
<http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 財団法人日本ユニセフ協会「世界子供白書2008」
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- 経済産業省「3R政策」
<http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html>
- モットイナイキャンペーン オフィシャルサイト
<http://www.mottainai.info/>
- 『フィールドガイド・アフリカ野生動物』小倉寛太郎著 (ブルーバックス)
- 『アフリカ・レポート壊れる国、生きる人々』松本仁一著 (岩波新書)
- 『モットイナイで地球は緑になる』ワンガリ・マータイ著 福岡伸一訳 (木楽舎)
- 『世界地図』の意外な読み方』正井泰夫監修 (青春出版社)

ご協力いただいた方 【敬称略】

- 伏屋俊樹



2008年度教材作成チームメンバー

一宮市	田原市
長久手町	幸田町
扶桑町	

特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター
財団法人 愛知県国際交流協会



世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 ケニア共和国 

2009年3月

発行 愛知県

**企画
編集** 財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ

TEL: 052-961-8746 FAX: 052-961-8045

E-mail: koryu@aia.pref.aichi.jp

URL: <http://www2.aia.pref.aichi.jp>

印刷 サンメッセ株式会社



